

会議の経過	
開会年月日時刻	令和5年11月21日(火) 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和5年11月21日(火) 午後4時16分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> 議案第43号 館林市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について 議案第44号 令和5年度教育費補正予算について (非公開) 議案第45号 令和5年度奨学資金(追加募集)貸与者の決定について (非公開) 6. その他 7. 閉会 	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 木 戸 浩 之 第2番 栗 原 昇 第3番 金 子 千 秋 第4番 川 島 健 治 第5番 堀 口 哲 哉</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 始 澤 勝 也 教育総務課長兼学校給食センター所長 木 村 和 好 生涯学習課長 廣 澤 篤 行 参事兼学校教育課長 井 戸 健 二 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 森 田 秀 利 総括係長 折 原 嘉 和 書記 横 山 瑠璃子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名いたします。 今回の署名委員は1番 木戸委員、2番 栗原委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回来議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。 一般事項(1) 県市町村教育長協議会第2回定例会が、11月16日に群馬県庁で行われました。会議では、2名の新任教育長が紹介されたほか、「第4期群馬県教育振興基本計画(教育ビジョン)原案について」等、3件の連絡事項がありました。 私からの報告は以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり) それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思っております。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>8ページ、渡瀬公民館で行われたマナビィクラブ(宿泊体験)という行事がありますが、こちらは小学何年生からクラブに入っているのでしょうか。また、何年生から宿泊体験に参加しているのでしょうか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>マナビィクラブに加入できるのは小学1年生から6年生までとなっております。今回の宿泊体験事業につきましては、4年生以上対象という形で実施させていただきました。以上でございます。</p>
<p>金子委員</p>	<p>参加人数は18名と書いてありますが、中には引率や保護者の方等もいらっしゃると思います。実際の児童は何人参加されていたのでしょうか。</p>
<p>生涯学習課</p>	<p>今回は小学4年生と6年生の児童が合わせて13人参加いたしました。そのほか、ボランティアの方が3人、市職員が2人で計18人となります。</p>

会議の経過

金子委員	この宿泊体験は恐らく今までなさっていなかったと思うのですが、以前は通学合宿が実施されていたと思います。いずれはこのマナビィクラブに移行していくのでしょうか。
生涯学習課長	今年度試験的に行っているものになります。以前は各公民館で通学合宿というのを行っておりましたが、コロナ禍により一緒に共同生活をするなどなかなか難しい点もありましたので、今回公民館の方で独自に企画した状況になっております。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	龍ヶ崎市との児童交流について、今年度の交流内容を教えていただきたいのと、館林市の方から龍ヶ崎市へ行って交流する場面はありますか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	まず、館林市での交流会開催は4年ぶりとなります。内容ですが、開会行事はつつじが岡公園の大芝生広場において実施いたしました。子ども会運営委員会が中心となって進行を行い、開会式終了後にはつつじ映像学習館へ移動し、4Dシアターを鑑賞しました。その後はつつじのまち観光課職員による謎解きゲームの説明を受け、班ごとに役員が付いてゲームをしながら公園内を回りました。謎解きゲームを通じてコミュニケーションが活発となり、交流するには適した内容であると一同感じました。一方、令和4年度に龍ヶ崎市へ館林市の子ども会が訪れた際には、ニュースポーツ「まいりゅうコロコロ」を実施しました。こちらは室内で行うペタンクのような競技です。そのほか、スピードラダーゲッター、そしてボルダリングを体験しました。野球を通じての交流が、コロナ禍を経てレクリエーションやニュースポーツを通しての交流へと変化しました。今後も同様の形態で続けていくような方向で、龍ヶ崎市とも意思疎通を図っているような状況でございます。以上でございます。
栗原委員	今後も形を変えて交流を継続していくということですね。
生涯学習課長	委員がおっしゃるとおり、今後も引き続き、野球ではなく新たな交流の形で工夫をしながら継続して進めたいと思っております。ちなみに、今回は龍ヶ崎市の市長も見られました。
栗原委員	そうでしたか。わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過

堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	3ページの名護市・館林市青少年交流事業について、こちらも久しぶりの交流だったと思いますが、どのような交流ができたかを教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	名護市との交流事業につきまして、今年度は館林市から名護市へ行く順番でした。名護市では、名護市児童とのレクリエーションを通じた交流や史跡等巡りといった活動を行ってまいりました。2泊3日で名護市に伺い、児童交流は中日の2日目に行いました。
堀口委員	ありがとうございます。では、来年は逆になるということよろしいですか。
生涯学習課長	はい。来年度は名護市の児童を館林市へ迎えての交流会を行う予定となっております。
堀口委員	わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	11ページの補導員会運営事項に、列車内補導というものがあります。昨年質問させていただいた際、鉄道会社の方から中止を要請されたため列車内では行っていないというお話がありましたが、今回もそのような形なのでしょうか。また、昨年度以前からそのような経緯が続いているのかも含めて教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	これまで青少年センター補導員会では、東武鉄道並びに館林市警察署の協力のもと、列車内補導を行ってまいりました。しかし近年、関係機関からの電車内でのトラブルやマナー違反の利用者に関する連絡がないこと、また、コロナ禍ということもあり、東武鉄道の方から実施については見合わせていただきたい旨のお話等がございました。内容につきましては、県の補導員会の実績として、列車内補導の実施という形で報告させていただいているところです。駅の改札や周辺での声かけ、浄化活動を実施することが、列車内補導を実施したことと見なされるかを県に確認しましたところ了承が得られた関係もございまして、令和4年度と5年度につきまして

会議の経過

	<p>は、駅周辺の改札口を含めての浄化活動を実施した状況でございます。以上でございます。</p>
木戸委員	<p>承知しました。実態にそぐわない名称であるなら、場所を変えるなり名称を変えるなりすればいいと思ったのですが、県でそのような関係者会議があって、変えられるようでしたら検討していくのも一つかと思いました。</p>
生涯学習課長	<p>実際に駅構内や駅周辺で活動している中で、役員も高校生や中学生に声をかけて非常に充実した活動ができたとおっしゃっていました。また、コロナも落ち着いている状況ですので、来年度につきましては状況を見極めつつ列車内補導にするか、駅周辺での浄化活動にするか判断していきたいと思います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>三野谷公民館で行われた伝統芸能継承上三林ささらの成果発表について、ささらを体験してどのような感想があったかをお聞かせ願えればと思います。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>10月1日に上三林雷電神社において令和3年以来の開催となった秋季大祭が行われ、上三林ささらが奉納されました。同神社への奉納後、上三林ささら保存会と子どもたちの一行が上三林町内を行進し、町内各地でささらを披露いたしました。しかしながら、行進している最中で雨が降ってきてしまい、当初の予定から一部変更しての実施となりました。関係者一同、4年ぶりの奉納に伝承していくことの大切さと達成感をにじませていました。また、子どもたちも終了後は緊張感から解き放たれ、充実した表情を浮かべていた状況です。以上でございます。</p>
堀口委員	<p>ありがとうございました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>5ページにある「ウォームシェアたてばやし」への登録について、詳細を教えていただければと思います。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>このウォームシェアですが、令和4年度につきましては館林のアゼリアモ</p>

会議の経過

<p>栗原委員 生涯学習課長</p>	<p>ールのみで実施されました。こちらの事業は本市独自の取組となります。趣旨といたしましては、家庭における各部屋での暖房使用を止め、なるべく1つの部屋に集まる工夫をしたり、公共施設や商業施設などで暖かく過ごしたりすることで、家庭や地域で楽しみながら省エネに取り組むものでございます。本市ではウォームシェアの普及啓発を図り、ライフスタイルの変容を促すことで、家庭における温室効果ガス排出削減及び燃料費削減を目的として推進していくもので、各公民館へ実施依頼があったものでございます。実施期間といたしましては、令和5年11月1日（水）から令和6年2月29日（木）までを予定している状況でございます。</p> <p>各公民館では利用されている方もいらっしゃるのでしょうか。</p> <p>例えば郷谷公民館においては、書架の置いてある自習室等がある所は通常寒い日は暖房を点けているところですが、中には利用者がいないといったケースも考えられますので、現状では利用されている方はまだ少ないと伺っています。こちらは募集の締切りが11月22日までとなっております、公民館の状況を確認したところ、郷谷公民館と赤羽公民館、六郷公民館の方が申請していると伺っています。</p>
<p>栗原委員 生涯学習課長</p>	<p>市民が公民館へ行って、そこで過ごすことは可能なのでしょうか。</p> <p>登録された公民館については利用可能となっておりますが、現段階では3公民館となっております。施設の配置等によっては入った場所に空調設備が入っていないところもございますので、そういった場合はクールシェア同様申請されていないような状況でございます。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>取組の内容がわかりました。ありがとうございました。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>金子委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>金子委員 教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>18ページ、12月10日に日本遺産のワークショップでヨシを使った楽器を演奏するという事業があります。1時間半ほど時間があるようですが、当日は楽器の演奏のみを行うのでしょうか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>こちらは子ども科学館とのコラボ企画になっておりまして、資料の上段にヨシ灯りを作ろうという記載があるのですが、そちらとの連続講座のようなワークショップになっています。ヨシを使った楽器は二胡や太鼓、カリンバというアフリカの楽器、それらの素材にヨシを使っているということで、演奏をお願いしています渡良瀬くらぶという渡良瀬遊水地周辺で活動</p>

会議の経過

	<p>しているグループの先生が、プロとして作成したものです。まずは演奏会で二胡の演奏グループの皆さんの演奏を聴いていただいて、その後に参加者の皆さんに簡単に楽器の使い方を学んでもらい、最後に1曲皆さんで演奏を楽しむということです。長時間になっていますが、初めに演奏を聴く時間帯はプラネタリウムの始まる直前の待ち時間で、プラネタリウムが投影されている間に練習していただき、プラネタリウムが終わった時間帯に最後に皆さんで演奏するという、そのようなイメージで検討しています。少し長めに時間設定してありますが、そういう練習の時間も含めた予定になっております。以上です。</p>
金子委員	ヨシを使うというのは、弦に使われているということですか。
文化振興課長	弦といいますか、二胡の本体に使われております。
金子委員	私少々勘違いしてございまして、弦の方にヨシが使われているものだと思っておりました。わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	14ページの上段に校長会議の提案事項として、本市における「キャリア・パスポート」の今後の取扱いについて記載されていますが、どのようなことが提案されたのかを教えてくださいと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	このキャリア・パスポートにつきましては、本市ではこれまで夢カードという、画用紙等に子どもたちが記載する方法にしていたのですが、1台端末が1年生から配布されたことに伴いまして、令和6年度からはそれをデジタル化して、タブレット端末で活用できるようにする、そういったところの提案まではさせていただいた次第です。以上です。
木戸委員	ありがとうございます。キャリア・パスポート自体の運用方法は別として、内容がどういったものかも把握はしていませんが、地方では人材不足等もありますので、何とか館林市に将来的に帰ってきてもいいと思えるような内容を教育の中に盛り込むことができればいいなと思います。その辺りも検討いただければありがたいです。
学校教育課長	これまで紙の夢カードでは将来の夢や好きなこと、得意なこと、そういったことのみ記載でした。ですが国の方から平成29年、平成31年と段階的に中身についての通知がありまして、本市もそれらに基づいて検討を重ねてきました。国の方から来ていたのは、入学から卒業までの学習を見

会議の経過

	<p>通して振り返るように、教科の学習はもちろんですが、教科外の学習である学校行事やボランティア活動、児童会等も含めて、そういったものも総合的に振り返ること、なおかつ、一番強調していたのは、特別活動において子どもたちが学校の中で取り組んだものをポートフォリオ的に積み重ねる、さらには、高校卒業までの記録を蓄積できるようになるべくしてほしいというような内容でした。紙では高校卒業までというのは非常に難しいところもあるものですから、デジタル化してそれをポートフォリオ的に継続的に積み重ねていく、そういったところで委員がおっしゃるように自分の良さというものを子どもたちが振り返られるようにして将来につなげていく、郷土愛といったものにも場合によってはつながるといいのかなと考えております。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>少子化が進み、今以上に労働者というのは将来的に減っていくのだろうなと我々も考えていますので、そういった取組が課題解決の一助になればいいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>同じページの報告事項にあるICTの活用に関連して、過日、三中や五小の授業を見せていただいて、市内全体で随分ICTが活用されているなどという印象を受けました。ICTを通して子どもたちにどのような力が身についたのかということと、活用における課題等があれば教えていただければと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>現時点でこういった力が身に付いたとすぐに明確な部分を提示するのは、なかなか難しいところもあります。ただ、やはり大きな成果として、まだ途中の段階ですが4つほど考えています。1点目として、友達同士でお互いの考えを簡単に交流できるようになったこと、それにより自分の考えを深められるようになった、そういった力が身に付いてきているというのが1点目です。2点目は、課題を解決するために情報を収集したり、相手へ目的などをわかりやすく伝えたりする力が以前より子どもたちの中で身に付いてきたのかなと感じております。さらに3点目として、課題や問題を解決するために、自分がこれまで学んだことを生かしながら考える力が高まってきたこと、これまでノート等には記録していたわけですが、端末の方に記録して容易に見られるということも関係していると思います。</p>

会議の経過

	<p>最後、4点目としては、様々な情報を得られますので、情報の特性を理解し、安全かつ適切に使おうとする力も身に付いてきているかと思います。今後、これらの力が総合的に思考力・判断力・表現力といった国や県が求めるものを高めることにつながっていくことを期待したいとは考えております。ただ、課題といたしましては、これまで端末を導入したときはまず使ってみようというところではあったのですが、やはり授業のねらいというのが一番のメインであってICTはあくまでもその手段ですので、より授業のねらいを達成するための効果的な活用、それについては一層検討していく必要があるのかなと感じております。また、職員によってはまだまだICT活用の技術力の差もありますので、そういったところをキャリアに応じて高めていくということ、そして、先ほど4点目で情報の特性がありました、やはり一歩間違えば誤った使い方も出てきますので、情報活用能力をどのように高めていくかが課題として考えられます。以上です。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>様子を見ると、子どもたちが本当に自分のものとして使っている感じがしました。ICTを使って更に学力が高まっているということですが、課題を今お聞きしたので、その辺りについても、また共通理解を図りながら進めていければと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>同じく14ページの児童生徒の不登校状況について、10月に中学生が前月から比べると微増となっています。3年生は受験等を控えておりますが、増加している部分に関して、学年的には特にこの学年が増加しているということがあれば教えていただければと思えます。また、今後冬休みを控えておりますので、どのような対策等を考えているのか教えていただければと思えます。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>前月から比べたとき、一番増加が見られたのは1年生でした。令和4年度から比べてみましても、やはり中学校1年生・2年生が増加しているような状況ではあります。もちろん、3年生においても若干増加はしているような現状です。また、冬休みを迎えてということでご質問をいただきました。夏季休業中と重なるところもあるのですが、やはり教育相談の充実というところが一番学校現場に求めているところです。具体的には、対面で</p>

会議の経過

	<p>の気になる児童生徒や保護者との面談もございますし、先ほど申し上げた端末を使って心の状況を天気に見立てて晴れマークや雨マークで表すような簡単なアプリがありますので、そういったものを基に、特定の児童生徒との面談、あるいは、夏季休業中と同様に冬季休業中も保護者へのメール等を発信して、気になる児童生徒の健康支援等も含め、考えられるものを冬休み中も取り組んでまいりたいと考えております。以上です。</p>
堀口委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	スポーツ振興課の施設利用状況について、スポーツをされる方の偏りがあるのかなと思って表を見ていたのですが、特にアリーナについて、その他スポーツで一般の方が305人、小学生が59人利用されています。このその他スポーツというのは、特にどのようなスポーツを指しているのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	まず、ダノン城沼アリーナのその他のスポーツにつきましては27ページをご覧くださいと思います。具体的な種目につきましては、こちらのその他スポーツ等の主な内訳にございますように、アリーナではバウンドテニス、合気道、ボッチャなど、記載されている種目となります。また、この種目の中には現在のダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事に伴いまして、1階の北側、剣道場、柔道場が8月1日から使用できなくなったことから、今まで剣道場や柔道場を利用していた合気道、日本拳法、なぎなたが新たにアリーナを使用するようになったため、アリーナのその他スポーツ等の利用件数が増えております。以上です。
金子委員	小学生59名も今おっしゃったようなスポーツをされているということですね。
スポーツ振興課長	小学生は特になぎなたなどが多いです。
金子委員	なぎなたは何か大会などがあるのでしょうか。
スポーツ振興課長	なぎなたにつきましては、近隣の交流大会ということで7月頃に行われております。工事前で剣道場が使えませんでしたので、そちらの会場で大会等は開催しております。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過

木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	16ページになります。相談事業等報告にある来所相談のケース数と件数を見ると、いつもの月に比べて多くなっているかと思います。この辺り今こういった内容が多いのかを教えてくださいたいと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	教育研究所の相談事業についてのご質問をいただいたのですが、おっしゃるように来所相談が増えております。このケース数15件のうち、約半分が新規の方となっております。その内容のほとんどが不登校に関わる内容というのが現状であります。以上です。
木戸委員	ありがとうございます。対応等に関しては先ほどお話がありましたので、引き続きお願いできればと思います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	17ページの文化振興課に関することですが、キショウバスターズの活動内容と、現状のキショウブの現状について教えてくださいませんか。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	ご質問いただきましたキショウバスターズについて、キショウブは黄色い花を咲かせるショウブの一つですが、外来種ということもあって繁殖力が非常に強く、生態系を乱しているという現状がございます。元々、こちらの茂林寺沼湿原にはカキツバタが多く自生していたのですが、それが追いやられてしまってカキツバタの数が減少してきているということになっております。昭和の時代には、新緑の季節になると茂林寺沼湿原はカキツバタで一面真っ青だったといわれておりましたが、近年はキショウブが繁殖しているということもあって一面真っ黄色になっているという状況でございます。そういった状況で、平成28年からキショウブを駆除するキショウバスターズをスタートさせたほか、カキツバタを種から育てる里親事業なども始め、カキツバタを移植できるよう努めています。キショウブの駆除については根元の株をスコップで掘り起こす作業をやっています、これがぬかるみでやるということもありなかなか若い人の力が必要な作業になっておまして、近年は大泉高校の生徒にご協力をいただいて、生徒と一緒にやってキショウブを駆除しているところです。今年の

会議の経過

<p>栗原委員</p>	<p>10月14日は22名の参加がございました。そうした成果として、株を抜いたエリアについては黄色い花が減ってきている傾向が、あくまで傾向ですが、ございます。ただ、とても繁殖力が強いので、株が抜けたところはいいのですが、株が抜けなくて途中で折れてしまったりする場所については、やはりなかなか駆除に至らないところがございます。また、種がこぼれるとすぐに根付いてしまうので、今後そういった繁殖力の強さに気を抜くことなく、根気強く駆除に努めてまいりたいと思っております。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>そうすると、人の手による株抜きが一番有効な手立てということですね。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>作業自体も非常に大変なのですが、やってみて一番難しいことは区別がつかないことです。葉の形が微妙なので、それがキショウブかどうか判断するのは非常に難しいところがあります。専門家の方にアドバイスをいただかないといけないので、我々がそういった知識を持たなくてはならないのですが、専門家の先生のアドバイスをいただきながらやっているという点が、進まない一因かもしれません。そういったところも含めて、手作業になりますが、今後も根気強くやっていきたいと思えます。</p>
<p>教育長</p>	<p>茂林寺沼は里沼の構成遺産の一つですから、引き続き保全に努めていただければと思います。ありがとうございました。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>はい、木戸委員。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>20ページに資料寄贈件数1件とありますが、この荒井浩さんの作品はどのような文化的価値があるのでしょうか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>荒井浩という日本画家がおりまして、掛軸11点を市内在住のご遺族から提供いただいたものです。荒井浩は明治33年、1900年生まれなのですが、渡瀬村足次出身の日本画家でして、東京美術学校を卒業した後は地元館林で画業を生業として活躍していたという人物だそうです。作風としては花鳥風月や人物画などを得意としているようで、特に今回寄贈いただいたものは花や鳥を描く作品が多く、「南天」、「楓と小鳥」、「牡丹」、「雀」、「鶴」、「白蓮と文鳥」など、全て花と鳥を描いた掛軸になっております。また、足次町に観音寺というお寺がございますが、そちらのお寺に荒井浩が描いたといわれている天井画が残っていたり、これはこぼれ話ですが、大名行列の画を描いているようで、その画は今も三桝屋總本店の落雁に使</p>

会議の経過

<p>木戸委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員</p>	<p>われていす。私も実物を確認できてはいいのですが、そのくらい地元 に根付いた日本画家ということがわかります。こちらの寄贈いただいた作 品は大変貴重なものですので、特別編第7巻『館林の文化と芸術』の中 で紹介させていただいております。今後、こちらも根気強く多くの皆さんに も周知に努めていきたいと思ひます。 勉強になりました。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長 教育長</p>	<p>はい、教育長。 はい、栗原委員。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>28ページの科学館事業について、美園小で行った出前講座の内容と、ほ かにも出前講座の依頼等があるかを教えていただければと思ひます。 はい、教育長。 はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
<p>栗原委員 向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>美園小出前講座の活動内容を申し上げます。出前講座星空解説会は、親子 で星空を観察し、自然の神秘に触れることにより、自然科学への関心を高 めることを目的とした事業で、美園小学校学校運営協議会と分福公民館主 催による親子星空観察会に協力したものでございます。活動内容につきま しては、美園小学校学校運営協議会のCSディレクターを中心に、月や惑 星など秋の星空を観察するものでございます。当館からは職員2名が天体 観測用の望遠鏡や双眼鏡を各1台を持参して天体観測を行いました。この 日は午後6時から7時半まで行われまして、あいにくの曇り空でしたの で、当初は小学校内のミーティングルームでスライドを見ながら星空の解 説を行っておりました。その後、雲が切れたので月や明るい星を観察する ことができました。11月18日(土)にも美園小学校の星空解説会を実 施しております。また、11月25日(土)には、第五小学校の学校運営 協議会と赤羽公民館主催による親子星空観察会に協力する予定になっ ております。なお、赤羽公民館では公民館まつりの一環で開催すると聞いて おります。以上でございます。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>では、校庭に望遠鏡等を設置して観測するということですね。 おっしゃるとおりです。この日は校庭に望遠鏡を全部で6台設置してあり ました。科学館のものは2台ですが、残りの望遠鏡についてはCSディレ クターやボランティアの方に望遠鏡をお持ちいただいて実施したもので ございます。以上でございます。 ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。</p>

会議の経過

木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	21ページの後援等に関する事で、来年の1月7日に開催する岩尾憲サッカー交流会の内容について教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	お答えいたします。まず、岩尾憲選手についてご紹介させていただきたいと思っております。本市高根町出身で、第八小学校、多々良中学校の卒業生であり、日本体育大学を卒業後、Jリーグの湘南ベルマーレに入団。その後、期限付き移籍などを含め、徳島ヴォルティスを経て昨年度から浦和レッズに移籍し、レギュラーとして活躍しております。交流会の具体的な内容につきましては、岩尾選手をメインコーチとし、そのほか群馬県出身のJリーガーをアシスタントコーチとして、小学生を対象としたサッカー教室を開催いたします。なお、サッカー教室につきましては、午前の部が館林市内の小学生、午後の部が邑楽郡内の小学生を対象とし、各教室の前後にファンとの質問コーナーや撮影会など、交流イベントも併せて開催される予定でございます。以上です。
木戸委員	こちらは初めての開催ということによろしいでしょうか。
スポーツ振興課長	岩尾選手につきましては、初めて開催される教室でございます。
木戸委員	身近な館林市出身のトップアスリートに接する機会はなかなかないと思っておりますので、今回だけに留まらず、来年以降も続けていただけるとありがたいと思っておりました。よろしく申し上げます。
教育長	現在も浦和レッズの先発メンバーで出ておりますので、試合を観戦する機会がありましたらぜひ背番号19番に注目いただければと思います。そのほかにかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	34ページの給食センター12月行事に書いてある、炊き出しに係る情報伝達訓練についての内容を教えてください。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	こちらにつきましては、12月22日に市主体で炊き出し訓練を実施しまして、19日の情報伝達訓練は県の危機管理課というところが主体で実施します。なぜかと言いますと、センターで炊き出し訓練をやっている事例が珍しいので、本当は22日に情報伝達訓練をやりたいという話があった

会議の経過

	<p>のですが、なかなかこちらもそのような状況になく炊き出しで精一杯でしたので、前の日にしてもらったというところがあります。県が広域的な災害を想定して、市内だけでなく県内近隣市町村への炊き出しを想定した訓練を実施したいということでセンターの方に申し出がありましたので、今年初めて実施するというものです。以上です。</p>
<p>栗原委員 学校給食センター所長</p>	<p>12月22日の訓練では実際に炊き出しをしてみるということですか。 22日についてご説明いたしますと、センターには発電機がありまして、停電時も重油で発電できるのですが、非常時を想定して実際に電源をシャットアウトして自家発電機で動かします。ただ、全部は賄えないので、いくつかある電気釜を使います。本当はボイラーの強い火力で行うのですが、電気釜の部分しか発電機が対応できないので、そこで炊き出しをやってみるという内容です。おにぎりを作ったり、安全安心課がカレーを作ったり、そういったものを実施する予定でございます。以上です。</p>
<p>栗原委員 学校給食センター所長</p>	<p>その前に県の方が19日にいらして、ということですね。炊き出し訓練は館林市だけで行っているのですか。それとも、ほかの市町村でも実施し始めているのでしょうか。 本当に電気を止めて行うというのは、1つか2つかという状況だと思います。あくまでセンターですので、そもそもセンターが全市町村にあるわけではないため、センターでこのように本格的にやっているのは先進的だというふうに聞いております。以上です。</p>
<p>栗原委員 教育長</p>	<p>ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第43号 館林市いじめ問題調査委員会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市いじめ問題調査委員会委員の任期満了に伴い、令和5年12月18日付けで委員の委嘱をしようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたら</p>

会議の経過

	<p>お願いします。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>再任と新任の区分を教えていただければと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>基本的には再任をお願いしているような状況はございます。ただ、どうしても諸事情により変わる場合については新任という形をお願いしております。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>では、今回の方は皆さん再任ということでよろしいのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい。全ての方が再任となります。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、議案第44号及び第45号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、ただ今から教育委員会を非公開とします。該当者については、一時退室を願います。</p>
<p>教育長</p>	<p>【傍聴人 退室】</p>
<p>教育長</p>	<p>(非公開)</p>
<p>教育長</p>	<p>【傍聴人及び事務局対象者 入室】</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、日程第6 その他で何かございますか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>質問させていただきたいと思います。私も子どもがいますので旗当番を月2回ほどするときがあるのですが、当番で使う黄色い旗の色が褪せてきた</p>

会議の経過

<p>学校教育課長 教育長 学校教育課長</p>	<p>り少し劣化したりした場合には、保護者から学校へお願いして変えてもらうのか、学校が定期的に変えているのか教えていただければと思います。 はい、教育長。 はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>きちんとしたお答えになっているかわかりませんが、基本的にはそれぞれの学校に応じてとなります。劣化した場合には学校の方にぜひおっしゃっていただければ、学校にも若干の予備は用意してありますので、そういった形でお願いできればと思います。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>一度私も変えていただいたことがあるのですが、毎日使っていて次の方へと回していくので、どのタイミングで学校に言えばいいのかわからない保護者の方もいらっしゃるようでした。夏休みや冬休みといった期間にうまく変えることができればと思いますが、そのまま使用している保護者の方もいるので、その辺りの情報伝達がもう少しうまくいけばいいと思い、質問させていただきました。ありがとうございます。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>なかなか学校も定期的にとはいかないと思いますので、機会があれば学校の方にもこちらから伝えさせていただきたいと思います。遠慮なさらずにぜひ教えていただけるように、役員の方等にお伝えいただければありがたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほかにございますか。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>大変申し訳ございませんが、先ほど承認いただいた処理事務報告につきまして、資料の訂正をお願いしたいと思います。24ページになります。社会体育施設利用状況の下段に社会体育使用料の表がございますが、累計が812円となります。訂正をお願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。 (委員等から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午後4時16分)</p>